

漢字で書けるようにしておくこと。ただし、※印のところは、ひらがなでも正解にします。

1	正徳 <small>しょうとく</small> の治 <small>ち</small>	25	打ちこわし	49	井伊直弼 <small>い い なおすけ</small>
2	紀伊 <small>きい</small>	26	天明 <small>てんめい</small>	50	日米修好通商条約 <small>にちべいしゅうこうつうしょう</small>
3	享保 <small>きょうほう</small> の改革 <small>かいかく</small>	27	からかさ連判状 <small>れんぱんじょう</small>	51	長崎
4	青木昆陽 <small>あおきこんよう</small>	28	1783	52	兵庫 <small>ひょうご</small>
5	目安箱 <small>めやすばこ</small>	29	浅間山 <small>あさまやま</small>	53	新潟 <small>にいがた</small>
6	1722	30	天保 <small>てんぽう</small>	54	治外法権 <small>ちがいほうけん</small>
7	上米 <small>あげまい</small>	31	3200	55	関税自主権 <small>かんぜいじしゅけん</small>
8	1742	32	1837	56	吉田松陰 <small>よしだしょういん</small>
9	公事方御定書 <small>くじかたおさだめがき</small>	33	大塩平八郎の乱 <small>おしおへいはちろう</small>	57	安政の大獄 <small>あんせいのだいごく</small> ※
10	田沼意次 <small>たぬまおきつぐ</small>	34	ラクスマン	58	1860
11	株仲間 <small>かぶなかま</small>	35	間宮林蔵 <small>まみやりんぞう</small>	59	桜田門外の変 <small>さくらだもんがいのへん</small>
12	松平定信 <small>まつだいらさだのぶ</small>	36	外国船 <small>がいこくせん</small> (異国船 <small>いこくせん</small>)打払令 <small>うちばらいれい</small>	60	生糸 <small>きいと</small>
13	寛政 <small>かんせい</small> の改革	37	モリソン号	61	尊王攘夷 <small>そんのうじょうい</small> ※
14	白河 <small>しらかわ</small>	38	横須賀 <small>よこすか</small>	62	長州 <small>ちやうしゅう</small>
15	囲米 <small>かこいまい</small> の制	39	高野長英 <small>たかのちやうえい</small>	63	薩摩 <small>さつま</small> ※
16	1789	40	清 <small>しん</small>	64	生麦 <small>なまむぎ</small>
17	兼捐令 <small>きえんれい</small> ※	41	薪水給与令 <small>しんすいきゅうよれい</small>	65	下関 <small>しもせき</small>
18	徳政令 <small>とくせいれい</small>	42	1853	66	イギリス
19	朱子学 <small>しゆじがく</small>	43	鎖国 <small>さこく</small>	67	フランス
20	水野忠邦 <small>みずのただくに</small>	44	神奈川 <small>かながわ</small>	68	アメリカ
21	天保 <small>てんぽう</small> の改革	45	日米和親条約 <small>にちべいわしん</small>	69	オランダ
22	人返し令 <small>ひとがえし</small>	46	函館 <small>はこだて</small>	70	薩長同盟 <small>さつちやうどうめい</small>
23	上地令 <small>あげち</small>	47	下田 <small>しもた</small>	71	高知 <small>こうち</small>
24	百姓一揆 <small>ひゃくしやういつぎ</small>	48	1858		

記述1 武士の給料きゅうりやうは米で払われており、米の価格によって実質的な賃金ちんきんが上がったり下がったりするため。

記述2 寛政かんせいの改革かいかくがあまりに厳しくて、田沼意次たぬまおきつぐの政治せいじが恋しい。

記述3 対等たいとうの団結だんけつを誓い、一揆いつぎの指導者しゆどうしやがだれだか分からなくするため。

- 記述4 幕府の元役人が、幕府が直接治めている天領の大阪で反乱をおこしたため。
- 記述5 幕府の力が衰えていること。
- 記述6 大砲をそなえつけて、東京湾を防衛しようとした。
- 記述7 捕鯨や中国との貿易を行なう船に、食料や水、石炭などを補給するための港として利用しようとした。
- 記述8 ふだんは設置されておらず、緊急事態がおきたときにおかれる大きな権力をもつ役職。
- 記述9 一人前の近代国家として世界に認められていなかったこと。

- 1 1867
- 2 徳川慶喜
- 3 大政奉還
- 4 700
- 5 王政復古の大号令
- 6 京都
- 7 戊辰戦争※
- 8 岩倉具視
- 9 西郷隆盛
- 10 ア
- 11 大久保利通
- 12 ア
- 13 木戸孝允※
- 14 ウ
- 15 坂本竜馬
- 16 イ